

第21回 大阪府安全なまちづくり推進会議 総会結果【概要】

1 日時

令和5年6月16日（金）午後3時から午後4時40分まで

2 場所

大阪府中央区大手前3丁目1番43号 ホテルプリムローズ大阪「鳳凰の間」

3 会長（大阪府知事）による開会あいさつ

- 令和4年中における大阪府の刑法犯認知件数は、約6万9千件で、21年ぶりに前年より増加はしたものの、長期的に見ればピークであった平成13年から8割弱減少している。これもひとえに皆様が「オール大阪」の体制で安全なまちづくりに取り組まれてきた結果であると考えている。
- 一方で、令和4年中に過去最多となった特殊詐欺が、本年は更に増加傾向となっており、被害金額も大きく、大阪府としても、特殊詐欺を中心とした防犯対策にしっかりと取り組んでいく。
- 10月にはG7大阪・堺貿易大臣会合、2025年には大阪・関西万博が開催予定であり、国際都市に成長する大阪に向けて、安全で安心なまち大阪を実現していくため、引き続き、ご協力と積極的な取組をお願いしたい。

4 決議事項（議題説明：大阪府治安対策課長）

（1）令和5年度活動計画等

○ 目標・取組重点・活動の基本方針

<目 標>

府民が安心して暮らせる「安全なまち大阪」の確立

<取組重点>

- 子供や女性を狙った犯罪の被害防止
- 特殊詐欺の被害防止
- 自動車を狙った犯罪の被害防止

<活動の基本方針>

構成員間の連携、協力関係を強化し、次の基本方針に則った活動を推進する。

● 自主防犯行動の促進とまちぐるみによる防犯対策の推進

犯罪被害防止に向けた広報啓発活動、防犯器具の普及促進等に取り組み、府民の自主防犯意識の高揚と自主防犯行動の促進を図るとともに、地域住民、事業者等による持続可能な防犯ボランティア活動の活性化と、日常生活を通じた「ながら見守り活動」の普及を図る。

● 特殊詐欺被害防止に向けた対策の推進

防犯機能付電話機等の普及促進、高齢者等への広報啓発活動、「ATMでの携帯電話の通話は、しない、させない」ことを社会に定着させることを目的とした「ストップ！ATMでの携帯電話」運動等を推進し、特殊詐欺の被害防止を図る。

● 犯罪の起きにくい防犯環境整備の促進

公共空間、特に通学路、公園、駐車場等における防犯カメラの設置拡充を推進するなど、犯罪の起きにくい防犯環境の整備を促進するとともに、防犯性能の高い住宅の普及を図る。



● 少年非行防止に向けた取組の推進

少年が特殊詐欺等の犯罪に加担している状況に鑑み、少年の非行防止・健全育成のため、社会を挙げた取組により、学校外における非行防止活動を行うとともに、健全育成を阻害する有害環境の浄化を図る。

(2) 第8回 特殊詐欺対策検討部会 結果報告

- 大阪府の特殊詐欺の情勢については、昨年、過去最多の被害件数を更新し、今年は、昨年を更に上回る勢いで被害が増え、危機的状況にある。
- 手口のうち、「還付金詐欺」が多くを占め、被害の男女別では、女性が約8割と、女性の被害が多く、年齢別では65歳以上の高齢者が約9割を占めている。
- 予兆電話、いわゆる「アポ電」も増加しており、被害の多い「還付金詐欺」対策として、昨年より、「ストップ！ATMでの携帯電話」運動を推進しているところである。
- 次に、緊急対策事業として行われている、自治体に対する対策機器の補助事業について大阪府から発表があった。同事業については後ほどの報告発表で説明する。
- 検討部会各構成団体の皆様と被害防止施策について検討した結果については、主な施策として、
 - ・ 大阪府金融機関 防犯対策協議会 様による、被害防止啓発チラシの作成、配布
 - ・ 大阪府コンビニエンスストア 防犯対策協議会 様による、電子マネーカード購入者への被害防止啓発封筒の配付、防犯訓練の実施
 - ・ 大阪府警備業協会 様による、被害者対応合同訓練の実施
 - ・ 日本チェーンストア協会 関西支部 様による、QRコード付き啓発チラシの配付、従業員のATM立ち寄り警戒の奨励
 - ・ 大阪府社会福祉協議会 様による、参加型模擬アポ電訓練の実施
 - ・ 大阪府防犯協会連合会 様による、ランパトTシャツ、チラシの作成・配布等をあげていただいた。
- 検討結果をもとに、大阪府、大阪府警察、各構成団体の皆様で連携して、特殊詐欺対策の施策を進めていく。

(3) 大阪府安全なまちづくり大使令和4年度活動状況及び再委嘱

「西川きよしファミリー」の皆様には『大阪府安全なまちづくり大使』として、平成29年度から6年間にわたり、防犯キャンペーンへの参加や、広報啓発動画への出演などに取り組んでいただいている。

令和4年度は一日警察署長を務め、特殊詐欺被害防止キャンペーンにも参加していただき、「ストップ！ATMでの携帯電話」を合言葉に、精一杯のご協力をいただいた。

大使の皆様には今年度も、『安全なまちづくり大使』としての活動に承諾をいただいております。引き続き、知名度の高さを生かした広報大使として、府民の方々への自主防犯意識の醸成を図っていただきたいと思います。再委嘱について審議した

結果、満場一致で承諾を得た。



(4) 規約改正

構成団体であるNPO法人大阪府錠前技術者防犯協力会の解散に伴い、規約第4条第3項に定める別表1の事業者団体から、同会を削除し、事業者団体を23団体とするとの報告を行った。

5 大阪被害者支援アドボカシーセンターからのお知らせ

大阪被害者支援アドボカシーセンターは、1996年に開設した「大阪被害者相談室」として活動を開始、2002年に現在の「大阪被害者支援アドボカシーセンター」に改称された。

犯罪や事故、災害等による被害者と、その遺族への相談、支援活動、及びその権利を擁護し、声を代弁すること（アドボカシーすること）を目指した活動を行っている。

これらの支援活動は、被害者支援に必要な専門的な訓練を受けた支援活動員が行っており、相談、支援は全て無料であるが、支援員養成・研修、広報啓発活動、事務局運営等の経費を必要とする。

被害者支援活動を継続するため、賛同と支援・協力を呼び掛けた。

6 報告発表等

(1) NTT西日本 関西支店 ビジネス営業部（特殊詐欺の防止に向けた取組）

- 特殊詐欺は、深刻な社会課題となっており、固定電話を利用している方が被害を受けている場合が多いと認識している。
 - 当社の固定電話サービスを引き続き安心して利用もらえるよう、特殊詐欺に対する取組を強化する。
 - 具体的には
 - ・ ナンバー・ディスプレイ及びナンバー・リクエストの高齢者無償化
70歳以上の契約者または70歳以上の方と同居している契約者の回線を対象として、ナンバー・ディスプレイ及びナンバー・リクエストの月額利用料及び工事費を無料とする。
 - ・ 特殊詐欺対策サービスの無償化
特殊詐欺対策サービスの月額利用料及び工事費を、申込受付期間・申込数を限定して一定期間無料とする。
 - ・ 電話番号の変更に関する工事費の無償化
特殊詐欺等の犯罪被害を受けた場合、または受けるおそれがある場合、電話番号変更の工事費を無料とする。
- を行う。

- この内、特殊詐欺対策サービスとは、利用者宅に特殊詐欺対策アダプタ（通話録音機能付き端末）を設置し、通話データをクラウド上の特殊詐欺対策AIサーバーにアップロードし、解析を行うことで、特殊詐欺等の疑いがある場合に、親族等に対してアラームを通知し注意喚起する。これにより、被害抑止を図るサービスである。
- このサービスは、通話中に1分単位で、特殊詐欺対策AIサーバーへ通話録音データが送信されるので、早い段階でご本人や親族等に通知することが可能である。
- また、通話開始前に、録音する旨のガイダンスが送られるため、特殊詐欺等の迷惑電話の未然防止が期待できる。
- 特殊詐欺対策アダプタは、一部非対応の電話機があるものの、既に設置中の使い慣れた電話機に接続することで利用可能である。
- 特殊詐欺対策サービスの無償化等の取組により、本サービスの有効性を広く知ってもらい、特殊詐欺の被害防止に貢献できればと考えている。



(2) 大阪府 危機管理室 治安対策課（特殊詐欺被害防止緊急対策事業）

- 特殊詐欺の被害件数は昨年、府内で2,064件、総額31億円の被害、一日あたりに換算すると、府内で毎日870万円もの被害が出ているという現状で、さらに今年は、昨年の1.5倍の勢いで増え続けている。
- 大阪府の特殊詐欺被害防止緊急対策事業であるが、これは「市町村に対する対策機器購入の補助事業」であり、大阪府では、特殊詐欺対策機器を購入して高齢者に機器を貸し出す市町村に対して、機器購入費用の2分の1、1台あたり4千円を上限として補助を行っており、この事業は平成29年度から行っている。
- 対策機器は、自動通話録音機、自動着信拒否機、防犯機能付き電話機の3種類あり、自動通話録音機と自動着信拒否機は既存の電話機に取り付ける機器で、防犯機能付き電話機は自動通話録音の機能、もしくは、自動着信拒否機の機能を有する電話機本体そのものである。
- 自治体において機器を貸し出した高齢者計321人に対してアンケート調査を実施した結果、機器設置後は、「不審電話が無くなった」と答えた方が75%、あるが減ったと答えた方は17%、その効果として、92%の方から効果ありとの回答を得ており、現在のところ、その効果は絶大と言える。
- アポ電の件数が多い自治体では、高齢者のいる世帯数に対して1%程度に及んでいるということから、府では、市町村毎で「高齢者のいる世帯数の設置率1%」を目標数値として設置促進を図る。
- これまで府下43の自治体のうち、27の自治体が対策機器の貸出事業を実施しており、未実施の市町村や継続して実施する必要がある市町村に対して、事業実施、予算獲得に向けた働き掛けを強力に進めていく。



(3) 大阪府警察本部 生活安全部 府民安全対策課 生活安全指導班

(特殊詐欺、誘拐被害防止 防犯教室)

大阪府警察本部生活安全指導班は、昭和61年に発足した女性警察官の防犯指導専門チームで、府民の皆様が犯罪の被害に遭わないように、幼児から高齢者まで幅広い方々を対象に、様々な防犯教室を行い、自主防犯意識の向上に努めている。

総会では高齢者向けの特殊詐欺被害防止教室、子供向けの誘拐被害防止教室の発表があり、府内各地における老人会や小学校等での防犯教室の活用を呼び掛けた。



7 会長代行（大阪府警察本部長）による総括

- ご出席の皆様におかれましては、それぞれのお立場から、様々な取組を推進していただいております。大阪の治安を預かる警察本部長として厚く感謝申し上げます。
- 大阪の犯罪情勢については、とりわけ特殊詐欺について、深刻な状況が続いており、様々な取組を進めているところであるが、警察の取組だけでは限界があるのも事実である。
- 先ほど発表のあった防犯性能の高い機器の設置促進や、各金融機関、コンビニ各社、ご出席の皆様方の、高齢者に対する積極的な声掛けによる水際対策、「ストップ! ATMでの携帯電話」運動の推進等、官と民が一体となって、特殊詐欺の被害防止が図られている。
- こういった状況を踏まえて、今年度も、子供や女性を狙った犯罪、特殊詐欺、自動車を狙った犯罪の被害防止を取組重点とすることが決定し、構成員間の連携、協力関係の強化による、「オール大阪」での取組推進が確認されたことは、大変意義深いものである。
- 安全なまち大阪へ向けて、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

8 大阪府安全なまちづくり大使への感謝状贈呈及び委嘱状交付式

今年度は、「西川きよしファミリー」を代表して、西川忠志氏、かの子氏に出席いただき、大阪府広報担当副知事のもずやんと、大阪・関西万博公式キャラクターのミャクミャクのエスコートで入場していただいた後、知事から昨年一年間の功績を讃え、感謝状の贈呈を行った。

また、今年度も、「大阪府安全なまちづくり大使」としてお力添えをいただくべく、会長（大阪府知事）から委嘱状の交付を行った。

出席がかなわなかった西川きよし大使からは、メッセージ映像にて、

- みなさん、こんにちは、西川きよしです。令和5年度も引き続き、「大阪府安全なまちづくり大使」を務めさせていただきます。

- 「安全なまち大阪」の確立に向けて、ファミリーで頑張っていきます。
- 今、大阪では特殊詐欺、中でも還付金詐欺が多発しています。「ストップ！ATMでの携帯電話」運動を定着させていきましょう。との決意表明をしていただいた。



西川忠志、かの子大使からは、

- 本年も引き続き、家族で「大阪府安全なまちづくり大使」に任命いただき、身の引き締まる思いです。
- 大阪府では全刑法犯の認知件数が、平成13年のピーク時より、約8割減少しているとのことで、喜ばしいことです。
- しかし、特殊詐欺に関しましては、去年の発生件数が過去最多で、本年もそれを上回る傾向にあるとのことで、これは私たち家族、大使として、まだまだ頑張らないといけないと感じております。
- 特殊詐欺が身近に迫ってきているんだとの意識を持って、ATMの前で携帯電話で話をされている方を見かけたら、「ストップ！ATMでの携帯電話」、これを皆さんでしていきましょう。
- 2025年には、大阪・関西万博も開催されますので、外国の方もたくさん来られると思います。「安全なまち大阪」の確立に向けて、家族で啓発活動に邁進していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

等と決意表明をしていただいた。



9 会長（大阪府知事）による「大阪府安全なまちづくり大使」、「見守り安全大使」、「特別防犯支援官」、「防犯正義超人」への激励

決意表明後、かの子大使より、

- 今日は、すごい応援団が来てくれています！との言葉をいただき、「見守り安全大使」、すみっこぐらし『ぺんぎん？』「特別防犯支援官」、NMB48「防犯正義超人」、キン肉マンに入場いただいた。



各大使には、安全なまちづくり推進会議活動計画の、3つの取組重点

- 子供や女性を狙った犯罪の被害防止
- 特殊詐欺の被害防止
- 自動車を狙った犯罪の被害防止

を支えていただいております、会長により、

- たくさん来ていただきましたが、まずは、きよし師匠、ヘレンさん、忠志さん、かの子さん、今年も大阪府安全なまちづくり大使にご就任いただき、ありがとうございます。

- すみっこぐらし『ペンぎん?』さんは、子供の見守り大使ということで、ありがとうございます。
- NMB48さんには、高齢者の特殊詐欺被害が増えている中、おじいちゃん、おばあちゃんが被害に遭わないように、力を貸していただきたいと思いますので、よろしくお願いします。
- キン肉マンさんには、自動車犯罪の撲滅に力を貸していただきたいと思いますので、よろしくお願いします。
- そして、2025年には大阪・関西万博もありますので、大阪を安全なまちにして、大阪を盛り上げたいと思いますので、皆様どうぞよろしくお願いします。

等との激励が行われた。

その後、西川忠志、かの子大使による

- 皆さん、オール大阪で、安全なまち大阪を目指して頑張りましょう！
- 何事も「小さなことからコツコツと！」

との発声をいただき、解散した。



以上